

秋田市教育委員会
平成29年8月定例会
(当日配布資料)

【目次】

教育長等の報告

- (2) 「小・中学校の適正配置に関する市民説明会」の実施状況について … 1

「小・中学校の適正配置に関する市民説明会」の
実施状況について（8月22日現在）

1 開催状況（予定）

開催日時	会 場	参加者数
7月19日(水) 18:30～	中央市民サービスセンター	19人
7月25日(火) 18:30～	西部市民サービスセンター	58人
7月18日(金) 18:30～	北部市民サービスセンター	40人
8月1日(火) 18:30～	河辺市民サービスセンター	24人
8月19日(土) 10:00～	中央市民サービスセンター	25人
8月22日(火) 18:30～	東部市民サービスセンター	47人
8月29日(火) 18:30～	南部市民サービスセンター	
9月5日(火) 18:30～ (8月8日(火)開催延期)	雄和市民サービスセンター	
参加者数計		213人

2 参加者アンケート集計結果

回答者数／参加者数 200人／213人

(1) 年齢

	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上
人数	19人	42人	65人	40人	29人	5人
割合	9.5%	21.0%	32.5%	20.0%	14.5%	2.5%

(2) 説明会開催情報の入手方法（複数回答）

	広報あきた	学校で配布した案内	町内会等の回覧	ツイッター・フェイスブック	その他※
人数	57人	96人	34人	5人	48人
割合	23.7%	40.0%	14.2%	2.1%	20.0%

※その他…新聞記事、地域団体からの連絡等

(3) 説明内容の理解度

	よく理解できた	まあまあ理解できた	あまり理解できなかった	全く理解できなかった	未回答
人数	73人	107人	12人	0人	8人
割合	36.5%	53.5%	6.0%	0.0%	4.0%

(4) 学校適正配置検討の必要性

	将来的に検討が必要	将来も検討は必要ない	未回答
人数	192人	3人	5人
割合	96.0%	1.5%	2.5%

(5) アンケートに記載された主な意見

意見記入者数 88人

- 人口減少が厳しい状況だということを改めて考えさせられた。人口減少が進んでいく中で、学校の統合は仕方ないと思う。
- 学校の統廃合により小学生だと通学距離が長くなることが心配。通学の不安が解消されると安心できる。
- 子どもにとって何が必要か、何が大切かを最優先に検討願いたい。
- 適正配置の検討の中で、学校周囲の安全対策や児童館のあり方も考えるべきでないか。
- 小規模校のデメリットだけが語られている気がしたが、小規模の学校であつても特色ある学校づくりは可能であると思っている。
- 学校配置の対象は、学校であり児童生徒であると思うので、子どもたちがどう思っているのか、その保護者がどう考えているのか、意見を聞く機会があつてもいいのではないか。
- 地域の住民に対して、より説明を尽くしながら進めてほしい。

3 説明会における参加者からの主な意見・質問

- 将来的に学級の少人数化を考えるつもりはないのか。秋田市独自で少人数学級を編成することは考えられないのか。
- 学校の統廃合と地域の活性化という問題とは切り離せないと思うが、これまでの統廃合により地域の活力低下や人口減少につながった例はないのか。
- 小規模校の統廃合について、もう少し早めの検討をしていただけないものか。なぜこういう状況になるまで適正配置や統廃合の検討がなされなかったのか。また、今後、現状への対策を早急に進めていただけるのか。
- 人口ビジョンと社人研の数字が乖離している。社人研推計ベースで検討を進めていくのが現実的なのではないか。
- 学校を統廃合した場合、統合された学校を有効活用し、地域の活性化につなげるべきと考えるがどうか。
- 小学校区は各種団体の単位に大きく影響を与えていると思うが、これからのように整合性を保っていく考えか。